

「この人 67」

**門屋定** 69歳 愛媛県

**編集部** 俳句を始められたのは？

**門 屋** 平成二十二年一月、八木会長に出会ってから始めました。

**編集部** 滑稽俳句を始められたきっかけは？

**門 屋** 最初、句会に誘っていただいたのですが、レベルの高さに辞退していました。しかし、二年後、自分が楽しめればいいんだと思うようになり、参加するようになりました。最近は、協会報の届くのが楽しみです。

**編集部** 俳句における「滑稽」とは？

**門 屋** 生活とユーモラスですね。

**編集部** 滑稽俳句を続けてよかったことは？

**門 屋** 日本語の発見です。パソコン、電子手帳で調べます。分かった時は嬉しいです。

**編集部** 滑稽俳句を作るコツは何でしょうか。

**門 屋** よく吟行に出かけます。松山市内の句碑も訪ねます。出かけると何かしら発見がありますね。

**【代表句】**

空蟬や未練残して枝に有り  
島から島へ今日も行くなり蜜柑船  
お参りか山門くぐる赤蜻蛉  
愚陀佛の石段いくつ五月晴  
梅の花一輪なれど馥郁と